

■本当は住宅価格は 30%安くなる

誰も言わない「ムダゼロの真実」

はじめに

「家は高いもの」

多くの人がそう思っています。

しかし、本当にそうでしょうか？

- ・同じような家なのに価格が 1000 万円以上違う
- ・値引きしてもらっても不安が残る
- ・何が適正なのか誰も教えてくれない

その理由はシンプルです。

👉 住宅価格は“適正”ではなく“仕組み”で決まっているからです

そしてその仕組みの中には
誰も言わない“ムダ”が大量に存在しています。

第 1 章:住宅価格の 30%はどこに消えているのか？

まず結論からお伝えします。

👉 住宅価格の約 30%は削れる可能性があります

では、その 30%の正体とは何か？

■① 広告・展示場という巨大コスト

- ・住宅展示場の出展費
- ・モデルハウスの建築・維持費
- ・テレビ CM や広告費

👉 これらはすべて「家の価格」に含まれています

つまり

あなたの家の一部は“広告費”でできている

■② 営業中心のビジネス構造

- ・営業マンの給料
- ・契約ごとの歩合
- ・営業組織の維持費

👉 売るためのコストが価格に乗っています

しかも

👉 高く売るほど利益が増える仕組み

■③ 中間マージンの連鎖

実際に家を建てるのは職人です

しかし現実には

元請け → 下請け → 孫請け

👉 間に入るたびにコストが上乗せされる

■④ 不透明な利益構造

見積書を見ても

- ・何にいくらかかっているのか分からない
- ・一式表示が多い
- ・比較できない

👉 つまり

“分からない状態”が利益を生む仕組み

第2章: ムダゼロとは何か？

「ムダを削る」と聞くと

- ・安っぽい家になるのでは？
- ・性能が落ちるのでは？

そう思うかもしれません。

しかし、それは大きな誤解です。

■ムダゼロの本質



削るのは“品質”ではなく“仕組み”です

■削るべきムダ

- ・過剰な広告
 - ・営業コスト
 - ・中間マージン
 - ・不透明な利益
-

■削ってはいけないもの

- ・構造
 - ・断熱性能
 - ・素材
 - ・職人の技術
-

👉 つまり

「良い家を安くする」のではなく
「ムダをなくした結果、安くなる」

第3章:なぜ誰も言わないのか？

ここが一番重要です。

👉 この仕組みが業界の前提だからです

■理由① 言うと成立しない

もし

「この家は 30%安くできます」

と全員が言い始めたら？

👉 今の価格は成立しません

■理由② 比較されると困る

- ・中身を見られる
- ・利益が見える
- ・違いがバレる

👉 だから比較させない

■理由③ 知らない方が売れる

- ・専門用語で分かりにくくする
- ・不安を煽る
- ・今決めさせる

👉 冷静に考えさせない仕組み

第4章:ムダゼロで家を建てる方法

では実際にどうすればいいのか？

■① 情報を集める

- ・価格の仕組みを知る
 - ・見積もりの中身を見る
 - ・比較する
-

■② 人で選ぶ

- ・会社ではなく「誰がやるか」
 - ・信頼できる設計者
 - ・信頼できる施工者
-

■③ 透明性を求める

- ・一式ではなく明細
 - ・利益構造の説明
 - ・オープンな関係
-

■④ 仕組みで選ぶ



どれだけムダが省かれているか

これが一番重要です

第5章:これからの家づくり

これからの時代は変わります

■これまで

- ・情報は業者側だけ
 - ・価格は不透明
 - ・比較できない
-

■これから

- ・情報は誰でも手に入る
 - ・価格は見える化される
 - ・選ぶ時代になる
-

👉 つまり

「知らない人が損する時代」から
「知っている人だけ得する時代」へ

最後に

ここまで読んでいただきありがとうございます。

もしあなたが

- ・ムダのない家づくりをしたい
- ・適正価格で納得したい
- ・後悔したくない

そう思っているなら



まずは“仕組み”を理解することがすべてです

■無料サポートのご案内

- ・あなたの状況に合わせたアドバイス
- ・見積もりチェック
- ・ムダの見える化

👉 無料で対応しています

(※売り込みは一切ありません)